

海洋生命資源科学専攻 令和6年3月修了 修士学位論文発表会プログラム

「主催：東京海洋大学大学院 海洋生命資源科学専攻」

開催日時：令和6年2月14日（水）9:00-18:00、2月15日（木）9:00-11:40、2月16日（金）9:00-17:40

開催場所：品川キャンパス 2号館2階200-A 室

令和6年2月14日（水）9:00-18:00

No.	時間	学生氏名	修士論文題目	専攻分野	修士論文審査委員会委員	
1	9:00-9:20	2251007 トウカイ 伊藤 開 ITO KAI	バナメイエビ養殖における餌料添加物を用いた感染症防除法開発に関する研究	海洋生物工学	主査	◎ 廣野 育生
					副査	○ 近藤 秀裕 ☆ 小祝 敬一郎
2	9:20-9:40	2251027 シムラ ミナコ 志村 美奈子 SHIMURA MINAKO	バナナエビ <i>Penaeus merguensis</i> の de novo assembly を用いた網羅的遺伝子発現解析による免疫関連遺伝子の探索	海洋生物工学	主査	◎ 廣野 育生
					副査	○ 近藤 秀裕 ☆ 小祝 敬一郎
3	9:40-10:00	2251009 ウエイハ サジー WAYHA SAJEE	Application of nervous necrosis virus capsid protein-based antigen-presenting particles for vaccine development (神経壊死症ウイルスのカプシド蛋白質を用いた抗原提示粒子のワクチン開発への応用)	海洋生物工学	主査	◎ 近藤 秀裕
					副査	○ 廣野 育生 ○ 片桐 孝之 ☆ 小祝 敬一郎
4	10:00-10:20	2251046 ミカミ ゴウ 三上 剛 MIKAMI GO	ブリ類レンサ球菌症ワクチンに含まれる抗原候補分子の探索	海洋生物工学	主査	◎ 近藤 秀裕
					副査	○ 廣野 育生 ○ 片桐 孝之 ☆ 小祝 敬一郎
5	10:20-10:40	2251047 ミンミツジ タカシ 南辻 隆 MINMITSUJI TAKASHI	東京湾奥部の海底堆積物から分離された新種の偏性嫌気性細菌の諸性状	海洋生物工学	主査	◎ 小林 武志
					副査	○ 寺原 猛 ☆ 片桐 孝之
6	10:40-11:00	2251049 モリ カンタ 森 幹太 MORI KANTA	東京湾の干潟の堆積物から分離された新種の <i>Photobacterium</i> 属細菌の諸性状	海洋生物工学	主査	◎ 小林 武志
					副査	○ 寺原 猛 ☆ 片桐 孝之
7	11:00-11:20	2251048 メイ ズンピョウ MAY ZUN PHYO	Bacterial and chemical properties of Myanmar traditional fish sauce and shrimp sauce (ミャンマーの伝統的な魚およびエビ醤油の細菌相と化学成分の特性)	海洋生物工学	主査	◎ 小林 武志
					副査	○ 寺原 猛 ☆ 二見 邦彦
8	11:20-11:40	2251034 タナカ ノリノ 田中 野梨乃 TANAKA NORINO	東京湾および大槌湾の堆積物から分離されたバイオサーファクタント産生細菌の諸性状	海洋生物工学	主査	◎ 寺原 猛
					副査	○ 小林 武志 ☆ 二見 邦彦
昼休み 11:40~12:20						
9	12:20-12:40	2251051 ユアサ アユ 湯浅 彩優 YUASA AYU	シチヨウシンカイヒバリガイ鰓細胞における共生細菌取り込み過程の研究	生物資源学	主査	◎ 生田 哲朗
					副査	○ 吉田 尊雄 ☆ 藤原 義弘
10	12:40-13:00	2251010 エトウ アキラ 江藤 暁 ETO AKIRA	駿河湾底魚類の食性解明と餌生物検出AIの構築	生物資源学	主査	◎ 横田 賢史
					副査	○ ストルスマン カルロス ○ 山本 洋嗣
11	13:00-13:20	2251017 コモロ カズキ 小諸 和輝 KOMORO KAZUKI	クサカリツボダイ <i>Pentaceros wheeleri</i> 耳石微細構造観察法の検討と生活史解明への応用	生物資源学	主査	◎ ストルスマン カルロス
					副査	○ 山本 洋嗣 ○ 横田 賢史 ☆ 森田 哲朗
12	13:20-13:40	2151060 シカファン 施 珂凡 SHI KEFAN	Application of otolith increment analysis for elucidation of life traits in Cobaltcap silverside (ギンイソイワシの繁殖生態解明に向けた耳石輪紋解析法の検討)	生物資源学	主査	◎ ストルスマン カルロス
					副査	○ 山本 洋嗣 ○ 横田 賢史 ☆ 森田 哲朗
13	13:40-14:00	2251012 カトウ ソウマ 加藤 総馬 KATO SOMA	ペヘレイ温度依存型性決定機構における中枢神経系発現遺伝子の挙動	生物資源学	主査	◎ ストルスマン カルロス
					副査	○ 山本 洋嗣 ○ 横田 賢史 ☆ 森田 哲朗

14	14:00-14:20	2251036 ツカガ ミヅキ 塚田 瑞己 TSUKADA MIZUKI	ペヘレイ性分化関連遺伝子の発現制御機構に関する研究	生物資源学	主査	◎ 山本 洋嗣
		副査			○ ストルスマン カロス ○ 横田 賢史 ☆ 森田 哲朗	
15	14:20-14:40	2251008 伊ハ コウセイ 稲葉 晃誠 INABA KOSEI	東京湾のギンイソイワシ野生集団における性決定機構の環境依存性に関する研究	生物資源学	主査	◎ 山本 洋嗣
		副査			○ ストルスマン カロス ○ 横田 賢史 ☆ 森田 哲朗	
16	14:40-15:00	2251031 スミ サキエ 角 早紀瑛 SUMI SAKIE	小笠原父島における野生アオウミガメ幼体の性比推定に向けた基礎的研究	生物資源学	主査	◎ 山本 洋嗣
		副査			○ ストルスマン カロス ○ 横田 賢史 ☆ 森田 哲朗	
休憩 15:00~15:20						
17	15:20-15:40	2251001 アトウ ハルキ 阿藤 春輝 ATO HARUKI	イワガニの体色変異およびその生態学的機能に関する研究	生物資源学	主査	◎ 濱崎 活幸
		副査			○ 團 重樹 ☆ 横田 賢史	
18	15:40-16:00	2251028 シュ ジンフイ 朱 迅霏 ZHU XUNFEI	イソカニダマシの摂餌戦略に関する研究	生物資源学	主査	◎ 濱崎 活幸
		副査			○ 團 重樹 ☆ 横田 賢史	
19	16:00-16:20	2251050 ヤマネ リョウ 山根 涼 YAMANE RYO	カニ類8種の繁殖に関わる器官の相対サイズ比較に関する研究	生物資源学	主査	◎ 濱崎 活幸
		副査			○ 團 重樹 ☆ 横田 賢史	
20	16:20-16:40	2251022 サマ カズキ 座間 一樹 ZAMA KAZUKI	イソカニダマシ幼生の分散回帰戦略に関する研究	生物資源学	主査	◎ 濱崎 活幸
		副査			○ 團 重樹 ☆ ストルスマン カロス	
21	16:40-17:00	2251029 スズキ ソウタ 鈴木 颯太 SUZUKI SOUTA	南方産イモガイ類幼生の飼育および変態誘起方法に関する研究	生物資源学	主査	◎ 濱崎 活幸
		副査			○ 團 重樹 ☆ ストルスマン カロス	
22	17:00-17:20	2251011 カド ユセイ 角 侑星 KADO YUSEI	連続強化培養アルテミアを用いたマダコ種苗生産技術に関する研究	生物資源学	主査	◎ 團 重樹
		副査			○ 濱崎 活幸 ☆ ストルスマン カロス	
23	17:20-17:40	2251003 アワ ノゾミ 阿波 望 AWA NOZOMI	イイダコ稚仔の二枚貝に対する索餌・捕食能力の発達に関する研究	生物資源学	主査	◎ 團 重樹
		副査			○ 濱崎 活幸 ☆ 横田 賢史	
24	17:40-18:00	2251041 ニシワキ ドッポ 西脇 土歩 NISHIWAKI DOPPO	水流環境制御とアルテミア給餌を組み合わせた効率的なカニ類幼生飼育技術に関する研究	生物資源学	主査	◎ 團 重樹
		副査			○ 濱崎 活幸 ☆ 横田 賢史	

令和6年2月15日（木）9:00-11:40

No.	時間	学生氏名	修士論文題目	専攻分野	修士論文審査委員会委員	
25	9:00-9:20	2251014 キタヰワ ハルカ 北澤 遥 KITAZAWA HARUKA	継代培養条件下およびアユ魚体内条件下における <i>Flavobacterium psychrophilum</i> の発現タンパク質の比較	水圏生物科学	主査	◎ 加藤 豪司
					副査	○ 佐野 元彦 ☆ 廣野 育生
26	9:20-9:40	2251020 サイト ナギサ 斎藤 風紗 SAITO NAGISA	ニジマス鰓上皮抗原取込細胞集団を構成する2つの細胞叢集団に関する研究	水圏生物科学	主査	◎ 加藤 豪司
					副査	○ 佐野 元彦 ☆ 小祝 敬一郎
27	9:40-10:00	2251026 シミス リョウタ 清水 遼太 SHIMIZU RYOTA	伝染性造血器壊死症ウイルスのニジマス成熟過程における感染動態	水圏生物科学	主査	◎ 佐野 元彦
					副査	○ 加藤 豪司 ☆ 近藤 秀裕
28	10:00-10:20	2251006 イチカ キョウヘイ 市川 恭平 ICHIKAWA KYOUHEI	天然ヒラメにおけるリンホシスチス病抵抗性遺伝子選抜の有効性に関する研究	水圏生物科学	主査	◎ 坂本 崇
					副査	○ 遠藤 雅人 ☆ 佐野 元彦
29	10:20-10:40	2251015 クチシ ユウタイ 口石 雄大 KUCHIISHI YUDAI	アユ冷水病における新規耐病性責任遺伝子に関する研究	水圏生物科学	主査	◎ 坂本 崇
					副査	○ 遠藤 雅人 ☆ 加藤 豪司
30	10:40-11:00	2251035 チカザキ トモアキ 近崎 友亮 CHIKAZAKI TOMOAKI	異なる冷水病菌株を用いた2つの耐病性責任遺伝子の関連解析	水圏生物科学	主査	◎ 坂本 崇
					副査	○ 遠藤 雅人 ☆ 加藤 豪司
31	11:00-11:20	2251024 ジェイソン サザーランド JASON SUTHERLAND	Molecular genetic studies of the sex reversal in the Japanese flounder <i>Paralichthys olivaceus</i> (ヒラメ <i>Paralichthys olivaceus</i> の性転換に関する分子遺伝学的研究)	水圏生物科学	主査	◎ 坂本 崇
					副査	○ 遠藤 雅人 ☆ ストリスマン カロス
32	11:20-11:40	2251043 ハイノ トモヒロ 灰野 智洋 HAINO TOMOHIRO	ソルナ <i>Tetragonia tetragonoides</i> を用いたヤイトハタ <i>Epinephelus malabaricus</i> 飼育廃水中の物質吸収および草体の生長に関する研究	水圏生物科学	主査	◎ 遠藤 雅人
					副査	○ 坂本 崇 ☆ 芳賀 穰

令和6年2月16日（金）9:00-17:00

No.	時間	学生氏名	修士論文題目	専攻分野	修士論文審査委員会委員	
33	9:00-9:20	2251005 イタクラ ユキ 板倉 佑樹 ITAKURA YUKI	熱帯産カイアシ類 <i>Tisbe</i> sp. の多価不飽和脂肪酸生合成能	水圏生物科学	主査	◎ 壁谷 尚樹
					副査	○ 芳賀 穰 ☆ 矢澤 良輔
34	9:20-9:40	2251021 サトウ ユキチ 佐藤 優吉 SATO YUKICHI	ニジマス <i>Oncorhynchus mykiss</i> 用配合飼料における高タンパク質大豆の利用性に関する研究	水圏生物科学	主査	◎ 芳賀 穰
					副査	○ 壁谷 尚樹 ☆ 片桐 孝之
35	9:40-10:00	2251044 フルカ マサヤス 古川 真康 FURUKAWA MASAYASU	養魚飼料における亜臨界水処理した植物性タンパク源の利用性に関する研究	水圏生物科学	主査	◎ 芳賀 穰
					副査	○ 壁谷 尚樹 ☆ 長阪 玲子
36	10:00-10:20	2251053 ヨネダ タクロー 米田 琢朗 YONEDA TAKURO	微細藻類および摂餌誘因物質を用いたブリ用無魚粉無魚油飼料の開発に関する研究	水圏生物科学	主査	◎ 芳賀 穰
					副査	○ 壁谷 尚樹 ☆ 遠藤 雅人
37	10:20-10:40	2251004 イガ ヒロシ 伊賀 博司 IGA HIROSHI	千葉県房総半島に生育する野生ノリの種同定と特性把握	水圏生物科学	主査	◎ 二羽 恭介
					副査	○ 藤田 大介 ○ 團 重樹 ☆ 濱崎 活幸
38	10:40-11:00	2251016 クロマル シュンタロウ 黒丸 駿太郎 KURUMARU SHUNTARO	ドローンを用いた常磐海域漁港のコンブ植生に関する研究	水圏生物科学	主査	◎ 藤田 大介
					副査	○ 二羽 恭介 ☆ 團 重樹
39	11:00-11:20	2251052 ヨシタケ ショウキ 吉武 将希 YOSHITAKE SHOKI	神奈川県城ヶ島におけるタカノハダイの食性に関する研究	水圏生物科学	主査	◎ 藤田 大介
					副査	○ 二羽 恭介 ☆ 團 重樹
40	11:20-11:40	2251018 サイジョ キョウヘイ 西條 恭平 SAIJO KYOHEI	Investigating seaweed cultivation methods to improve carbon dioxide sequestration (二酸化炭素吸収量向上に向けた海藻養殖手法に関する研究)	生物資源学	主査	◎ 堀 正和
					副査	○ 藤田 大介 ○ 米崎 史郎 ☆ 亘 真吾
昼休み 11:40~12:40						
41	12:40-13:00	2151022 サルタ ユスケ 猿田 裕典 SARUTA YUSUKE	nanos2-gfpを用いたニジマス精原幹細胞の濃縮	水圏生物科学	主査	◎ 吉崎 悟朗
					副査	○ 矢澤 良輔 ☆ 森田 哲朗 ☆ 市田 健介
42	13:00-13:20	2251002 アベ タイガ 阿部 泰画 ABE TAIGA	難種苗生産魚種に対するピンスポット照射飼育法の有効性の検討	水圏生物科学	主査	◎ 吉崎 悟朗
					副査	○ 矢澤 良輔 ○ 森田 哲朗 ☆ 市田 健介
43	13:20-13:40	2251019 サイトウ キョウイチロウ 齋藤 亨一朗 SAITOU KYOICHIRO	代理親魚技法を用いた選抜育種による粗脂肪含有量の改善	水圏生物科学	主査	◎ 吉崎 悟朗
					副査	○ 矢澤 良輔 ○ 森田 哲朗 ☆ 市田 健介
44	13:40-14:00	2251032 スワラク ウォンソ SUWARAK WONGTHO	Production of sterile Japanese jack mackerel <i>Trachurus japonicus</i> by triploidization (3倍体化による不妊マアジ <i>Trachurus japonicus</i> の作出)	水圏生物科学	主査	◎ 吉崎 悟朗
					副査	○ 矢澤 良輔 ○ 森田 哲朗 ☆ 市田 健介
45	14:00-14:20	2251038 ツダ マサキ 津田 真咲 TSUDA MASAKI	生殖腺体細胞特異発現遺伝子のノックアウトによる不妊魚系統の作出	水圏生物科学	主査	◎ 吉崎 悟朗
					副査	○ 矢澤 良輔 ○ 市田 健介 ☆ 森田 哲朗

休憩 14:20~14:40

46	14:40-15:00	2251040 ナカエ マサキ 中江 正樹 NAKAE MASAKI	定置網用魚群探知機の画像から求めた魚群量指数と箱網の漁獲量との関係に関する研究	生物資源学	主査	◎ 秋山 清二
		副査			○ 塩出 大輔 ☆ 宮本 隆典	
47	15:00-15:20	2251030 スズキ マサヤ 鈴木 雅也 SUZUKI MASAYA	オッター式底びき網漁具におけるワープ張力による離着底判定に関する研究	生物資源学	主査	◎ 胡 夫祥
		副査			○ 塩出 大輔 ☆ 東海 正	
48	15:20-15:40	2251013 カワノ マサタカ 河野 将隆 KAWANO MASATAKA	浮延縄における発光体を併用した擬似餌の漁獲特性に関する研究	生物資源学	主査	◎ 塩出 大輔
		副査			○ 胡 夫祥 ☆ 東海 正	
49	15:40-16:00	2251025 シマダ ヒビキ 島田 響 SHIMADA HIBIKI	ニューストーンネットの網口内流速と網口深度について	生物資源学	主査	◎ 塩出 大輔
		副査			○ 胡 夫祥 ☆ 東海 正	
50	16:00-16:20	2251033 タカノ マサヒロ 高野 壮浩 TAKANO MASAHIRO	中層・底層定置網用海亀脱出装置における漁獲物の逸失防止について	生物資源学	主査	◎ 塩出 大輔
		副査			○ 胡 夫祥 ☆ 東海 正	
51	16:20-16:40	2251037 ツキオカ テツペイ 月岡 鉄平 TSUKIOKA TEPPEI	定置網の箱網模型による模擬混獲後のアオウミガメの心拍数と血液性状について	生物資源学	主査	◎ 塩出 大輔
		副査			○ 胡 夫祥 ☆ 東海 正	
52	16:40-17:00	2251042 ノナカ ダイキ 野中 大輝 NONAKA DAIKI	浮延縄漁具に生じる振動とその影響要因に関する研究	生物資源学	主査	◎ 塩出 大輔
		副査			○ 胡 夫祥 ☆ 東海 正	

令和6年2月16日（金）17:20-17:40

開催場所：オンライン

No.	時間	学生氏名	修士論文題目	専攻分野	修士論文審査委員会委員	
53	17:20-17:40	2251045 マツカ マヤ 松岡 真矢 MATSUOKA MAYA	調理残渣由来のBUIK飼料によるティラピアの成長試験	海洋生物学	主査	◎ 近藤 秀裕
		副査			○ 塩出 大輔 ☆ 佐々木 剛	

※本発表内容に関しては、参加者は秘密を保持する義務を有する（学外にてその内容を明かすことのないようにすること）。

※遠隔で実施する場合は、出席確認のため参加者1名につき一つの接続とする。

食機能保全科学専攻 学位論文公開発表会 プログラム

主催：食機能保全科学専攻

開催日時：令和6年2月19日（月）、2月20日（火）、2月21日（水）

開催方法/場所：対面 1号館14番教室

2/19（月）							
開始時間	終了時間	論文題目	学籍番号	氏名	主査	副査	副査 (副指導教官以外 1)
13:00	13:20	沿岸環境由来 <i>Lactococcus lactis</i> の薬剤耐性と抗菌性	2252037	藤井 彬聖	久田 孝	高橋 肇	黒瀬 光一
13:20	13:40	カジメ類の食品機能性と腸内細菌叢に及ぼす影響	2252038	藤田 冴英	久田 孝	高橋 肇	小山 智之
13:40	14:00	花椒の食中毒菌抑制作用と炎症性腸疾患抑制効果に関する研究	2252044	宮下 歩美	久田 孝	高橋 肇	大迫 一史
14:00	14:20	焙煎ごぼう茶の機能性と腸内環境に与える影響	2252048	山本 茉紘	久田 孝	高橋 肇	小山智之
14:20	14:40	ホスファチジルコリンの脂肪酸結合位置の違いがDHAの生体内取り込みに与える影響の評価	2252005	大迫 裕里子	後藤 直宏	長阪 玲子	嶋倉 邦嘉
14:40	15:00	安定同位体を用いたトランス脂肪酸の体内動態に関する研究	2252010	岸田 青空乃	後藤 直宏	嶋倉 邦嘉	小山 智之
15:00	15:20	リゾリン脂質を用いた脂溶性成分の吸収促進評価についての研究	2252026	百々 陽菜子	後藤 直宏	小山 智之	長阪 玲子
15:20	15:40	LC/MS/MSを用いたホスファチジルコリン異性体の定量法開発	2252039	藤原 果奈	後藤 直宏	嶋倉 邦嘉	小山 智之
15:40	16:00	揚げ油に含まれるエポキシ脂肪酸の体内動態に関する研究	2252041	黄 顕南	後藤 直宏	小山 智之	長阪 玲子
16:00	16:20	安定同位体標識脂肪酸を用いた脂肪酸の存在状態が脂質代謝に与える影響に関する研究	2252047	谷所 大輝	後藤 直宏	長阪 玲子	小山 智之
16:20	16:40	奇数鎖脂肪酸と偶数鎖脂肪酸の生体内における代謝性評価	2252049	吉見 渚	後藤 直宏	嶋倉 邦嘉	長阪 玲子
16:40	17:00	熟成魚肉のテクスチャー変化とそのメカニズム解明	2252006	岡本 沙南	高橋 希元	松川 真吾	柴田 真理朗
17:00	17:20	ポイルマダコの品質に関する研究	2252011	久保田 亜子	高橋 希元	松川 真吾	柴田 真理朗
17:20	17:40	スケトウダラすり身ゲルの新規脱塩技術と物性変化	2252014	齋藤 結	高橋 希元	松川 真吾	柴田 真理朗
17:40	18:00	致死後の鮮魚を対象とした脱血処理に関する研究	2252025	堤 優貴	高橋 希元	松川 真吾	福岡 美香

2/20 (火)							
9:00	9:20	食肉処理場の枝肉加工ラインにおける微生物汚染の実態調査と有効な殺菌手法に関する研究	2252015	眞竹 瑞希	高橋 肇	久田 孝	萩原 知明
9:20	9:40	有機酸添加エッセンシャルオイルエマルジョンを用いた腐敗原因乳酸菌の制御に関する研究	2252022	高橋 早紀子	高橋 肇	久田 孝	後藤 直宏
9:40	10:00	ウェルシュ菌 Clostridium perfringens検査培地の評価及び洗浄による低減	2252024	張 潤佳	高橋 肇	久田 孝	萩原 知明
10:00	10:20	PGM-MBを用いたノロウイルス濃縮法に関する検討	2252032	濱下 莉奈	高橋 肇	久田 孝	嶋倉 邦嘉
10:20	10:40	キャッサバ由来の新規Liquid smokeを用いた糸状菌の制御法に関する研究	2252033	早川 綾音	高橋 肇	久田 孝	後藤 直宏
10:40	11:00	各種食品添加物の抗菌メカニズム評価法の確立とその応用に関する研究	2252036	深井 晴	高橋 肇	久田 孝	濱田奈保子
11:00	11:20	化学物質の感作性評価のための新規細胞株の樹立と感作性評価マーカーの検証	2252013	サイ ハナ	黒瀬 光一	小山 寛喜	嶋倉 邦嘉
11:20	11:40	アルテミアを指標とした放線菌由来生体活性物質の探索および機能解析	2252042	星野 有太朗	黒瀬 光一	小山 寛喜	嶋倉 邦嘉
11:40	12:00	Study of Anti-Osteoporotic Component in Hijiki (ヒジキに含まれる骨粗鬆症予防成分の研究)	2252040	文 莞 婧	小山 智之	長阪 玲子	久田 孝
13:00	13:20	魚ゼラチンと動物ゼラチンの混合ゲルにおける物理特性と構造	2252021	高木 葉好	松川 真吾	高橋 希元	福岡 美香
13:20	13:40	高分解能NMRを用いた、動物由来ゼラチンと魚ゼラチンからなる混合ゼラチンの分子レベルでの構造解析	2252034	早野 有未花	松川 真吾	高橋 希元	福岡 美香
13:40	14:00	ヒトデサポニンの血糖値上昇抑制作用に関する研究	2252029	萩谷 紀香	石崎 松一郎	小山 智之	濱田奈保子
14:00	14:20	Study on oil extraction methods from liver of japanese flying squid Todarodes pacificus and concentration method of n-3 polyunsaturated fatty acids in the oil (スルメイカ Todarodes pacificusの肝臓からの油抽出法およびその油中n-3多価不飽和脂肪酸の濃縮法に関する研究)	2252017	徐 セイ	大迫 一史	耿 婕婷	高橋希元
14:20	14:40	パンガシウス肉糊の坐りに関する研究	2252023	田中 啓太	大迫 一史	耿 婕婷	高橋希元
14:40	15:00	ミリスチン酸製剤添加によるかまぼこへの影響に関しての研究	2252043	松藤 美緒	大迫 一史	耿 婕婷	高橋希元
15:00	15:20	密度による魚類の体サイズ調節機構について	2252002	今井 香琳	長阪 玲子	小山 智之	後藤 直宏
15:20	15:40	植物性飼料が魚肉品質に与える影響	2252012	黒川 遼	長阪 玲子	小山 智之	後藤 直宏
15:40	16:00	沖縄県産アオリイカのイカスミによる骨粗鬆症の改善効果について	2252020	田井 佑奈	長阪 玲子	小山 智之	後藤 直宏
16:00	16:20	凍結中の磁場印加が食品内部の氷結晶生成に与える影響	2252031	馬場 隼	渡邊 学	萩原 知明	レド マーク
16:20	16:40	温度変動が凍結保存食品の乾燥量に及ぼす影響	2252035	原 直希	渡邊 学	福岡 美香	レド マーク
16:40	17:00	アニサキスのペプシンインヒビターの同定および諸性状解明	2252009	鴨下 友里	嶋倉 邦嘉	黒瀬 光一	小山寛喜

2/21 (水)							
9:00	9:20	アニサキスのリコンビナントアレルギーrAni s 12に関する研究	2252030	長谷川 春奈	嶋倉 邦嘉	黒瀬 光一	小山寛喜
9:20	9:40	タンニンによる低アレルギー化魚介類エキスの創出	2252051	渡邊 美結	嶋倉 邦嘉	黒瀬 光一	小山寛喜
9:40	10:00	II型不凍タンパク質の水結晶再結晶化抑制特性に関する研究	2252008	河毛 知之	萩原 知明	柴田 真理朗	渡辺 学
10:00	10:20	ローカストビーンガム含有スクロース溶液中における水結晶の不均一成長の機構解明と制御	2252027	中村 雄斗	萩原 知明	柴田 真理朗	福岡美香
10:20	10:40	酵素溶液含浸水産物調理の最適化に向けた反応速度解析	2252007	小田桐 美聖	福岡 美香	ラベ イヴァン	萩原知明
10:40	11:00	調理済み米飯製造における加圧加熱ならびに蒸気炊飯プロセスの解析と品質評価	2252028	根岸 茉美	福岡 美香	ラベ イヴァン	萩原知明
11:00	11:20	冷凍鶏肉の流通における品質変化	2252004	碓氷 光	李 潤珠	福岡 美香	渡邊 学
11:20	11:40	前処理によるジャガイモの機能性成分の変化	2252016	篠崎 雅大	李 潤珠	福岡 美香	萩原 知明
11:40	12:00	クルマエビの冷凍流通時における黒変と呈味の変化について	2252018	鈴木 杏奈	李 潤珠	萩原 知明	渡邊 学
13:00	13:20	冷凍食品の保存における温度変動と品質劣化の関係	2252019	鈴木 廉祥	李 潤珠	萩原 知明	渡邊 学
13:20	13:40	ショウガの流過程における品質変化	2252045	宮本 敢太	李 潤珠	萩原 知明	ラベ イヴァン
13:40	14:00	凍結による食品成分の相転移が和菓子の白化現象に及ぼす影響	2252046	宮本 真知	李 潤珠	福岡 美香	萩原 知明

※本発表内容に関しては、参加者は秘密を保持する義務を有する（学外にてその内容を明かすことのないようにすること）。

※遠隔で実施する場合は、出席確認のため参加者1名につき一つの接続とする。



2023年度海洋資源エネルギー学分野修士2年発表会

2月16日（金）8:50-19:00

場所：1号館1階14号室 オンライン併用(問い合わせは戸田(toda@kaiyodai.ac.jp)まで)

発表者は各セッション開始5分前までに発表用ファイルを備え付けPCのデスクトップに用意された各セッションのフォルダー（午前1、午前2、午後1、午後2、午後3）にコピーしておくこと。

セッション	発表時間	学籍番号	氏名	発表題目	主指導教員
午前1	08:50-09:10	2253021	加納 翼	サクラエビ群の広帯域音波散乱特性とエコー識別に関する研究	甘糟
	09:10-09:30	2253031	五味 洌 有花	広帯域計量魚群探知機による物理環境観測に関する研究	甘糟
	09:30-09:50	2253050	長濱 総一郎	プレジャー用マルチビームソナーを用いた魚量推定手法に関する研究	甘糟
	09:50-10:10	2253056	幅口 美月	音響手法によるサクラエビの姿勢角分布の逆推定に関する研究	甘糟
	10:10-10:30	2253058	深澤拓馬	非定常時系列データのフラクタル時系列解析	上野
	10:30-10:40		休憩		
午前2	10:40-11:00	2053013	大西 絢介	海上地震探査における動物プランクトンへの影響に関する研究	鶴
	11:00-11:20	2253028	木村海登	非パルス式発振装置の機械特性と振源波形の最適化に関する研究	鶴
	11:20-11:40	2253046	梶川彩奈	東京湾に存在する海底ガスの分布量の推定と環境への影響	鶴
	11:40-12:00	2253005	石橋環	青森県東方沖の二次元地震波速度構造	中東
	11:20-12:20	2253017	岡山悠宇	茨城沖の海底地殻変動	中東
	12:20-13:00		休憩		
午後1	13:00-13:20	2253045	坪川晃太郎	環状袋型根固め材を使用した洗掘防止工の開発	池谷
	13:20-13:40	2253014	大沢朋也	XバンドSAR画像を用いた機械学習による高解像度海岸線抽出手法の検討	岡安
	13:40-14:00	2253029	興井みのり	Experimental investigation of the effects of the difference of soil particles and mixing proportions including salinity of suspension on the flow of turbidity currents in a flume for understanding flow mechanisms of turbidity currents on seafloor (海底乱流の流動機構の解明に向けた土粒子の種類・混合割合および懸濁液の塩分が密度流の流動に与える影響の実験的検討)	野村
	14:00-14:20	2253034	佐藤新	浮体式構造物の係留のための展開式平板アンカーの開発に向けた実験的検討	野村
	14:20-14:40	2253065	三岡 千夏	海底鉱物資源の揚鉱のための円筒形カプセルにおけるらせん状リブの効果の実験的検討	谷
	14:40-14:50		休憩		
午後2	14:50-15:10	2253008	今道 颯人	高温超電導バルク磁石界磁のためのパルス着磁技術	井田
	15:10-15:30	2253023	川澄 渚	捕捉磁場特性を評価するための二次元磁場センサの開発	井田
	15:30-15:50	2253071	山内 悠飛	アンジュレータ型潮流発電機に向けたリニア発電モジュールの開発	井田
	15:50-16:10	2253022	川上 瑞貴	機械学習を用いた陸奥湾・噴火湾へ来遊するカマイルカの鳴音の自動検出	宮本
	16:10-16:30	2253061	前田 将吾	飼育カマイルカのコミュニケーション鳴音の特徴	宮本
	16:30-16:40		休憩		
午後3	16:40-17:00	2253048	豊田 崇伸	超音波テレメトリーシステムによる海面反射波を利用した水平距離推定の試み	宮本
	17:00-17:20	2253042	田村 智紀	船底海水取水系統を活用したマイクロプラスチックの採集効率評価	内田
	17:20-17:40	2253052	西山 宝輝	ニューストーンネットによるマイクロプラスチックの採集特性を利用した調査手法の効率化	内田
	17:40-18:00	2253012	大井 麻由	船上における海水中ヨウ素の化学形態別分析法の確立	下島
	18:00-18:20	2253038	鈴木 渚	橘湾における雲仙火山由来の海底CO <sub>2</sub> 噴出が海洋環境に与える影響	下島
	18:20-18:40	2253047	刀祢館 奈々子	海底熱水鉱床周辺における海水中金属元素の船上同時測定法の開発	下島
	18:40-19:00	2253070	山口 三亜佳	海洋における現場型pH/pCO <sub>2</sub> センサの現場適用	下島

※本発表内容に関しては、参加者は秘密を保持する義務を有する（学外にてその内容を明かすことのないようにすること）。

※遠隔で実施する場合は、出席確認のため参加者1名につき一つの接続とする。

海洋資源環境学専攻 修士学位論文公開発表会 プログラム

主催：海洋資源環境学専攻 海洋環境科学専攻分野・海洋学系

開催日時：令和6年2月14日（水）

開催場所：9号館1階104-106室

時間	論文題目	学籍番号	氏名	主指導教員	備考
09:00-09:20	フラム海峡における海流変化による北極海からの海水放出への影響	2253036	澤田 若奈	島田 浩二	
09:20-09:40	カラ海の結氷メカニズムの解明と初冬の海水面積予測	2253069	矢野 拓未	島田 浩二	
09:40-10:00	オーストラリア南極海盆における海面高度の変動からみたロスビー波の特性	2253010	上田 結月	北出 裕二郎	
10:00-10:20	津波による東京湾の固有振動の共鳴に関する研究	2253018	小木曾 愛	北出 裕二郎	
10:20-10:30	休 憩				
10:30-10:50	自由落下曳航式に観測した逆転構造を用いた乱流拡散の推定と実観測の比較	2253013	大川 未来	長井 健容	
10:50-11:10	伊豆海嶺および黒潮続流域における鉛直混合と水平攪拌に関する研究	2253004	池田 祐己	長井 健容	
11:10-11:30	相模湾におけるヤリイカの生物学的特性に関する研究	2253015	大重 洋敬	根本 雅生	
11:30-11:50	小学校における食育に関する研究	2253019	奥谷 陽太朗	根本 雅生	
11:50-12:10	駿河湾から得られたキホウボウ科魚類の生物学的特性に関する研究	2253059	船田 悠平	根本 雅生	
12:10-13:10	休 憩				
13:10-13:30	東京湾におけるマイクロプラスチックの濃度と経年変化	2253035	佐藤 未来	荒川 久幸	
13:30-13:50	懸濁粒子がサクラエビ <i>Lucensosergia lucens</i> の受精卵および幼生に与える影響	2253041	伊達 千馬	荒川 久幸	
13:50-14:10	ESI-MSを用いた海水に含まれる二価鉄の高感度な測定法の開発	2253003	伊井 恭大	高橋 美穂	
14:10-14:30	海洋性鉄酸化細菌の生理・生態と分布およびその利用について	2253020	金近太郎	牧田 寛子	

14:30-14:40	休 憩				
14:40-15:00	海洋性細菌によりセメント系材料表面に形成された炭酸塩鉱物とその機能について	2253039	鈴木華	牧田 寛子	
15:00-15:20	微生物の高分子分解能を用いた劣化アスファルト再生方法の検討	2253037	嶋田春香	牧田 寛子	
15:20-15:40	深海環境下にて海洋性細菌由来のバイオフィルムがセメント系材料に与える影響の解明	2253053	野島佑悟	牧田 寛子	
15:40-16:00	日本近海海底の火山地形周辺で得られた海水の組成と熱水活動に関する研究	2253040	高井 星香	山中 寿朗	
16:00-16:20	福岡県脇野壱層群における堆積環境および堆積年代の推定に関する研究	2253026	喜多 風馬	山中 寿朗	

※一人当たりの持ち時間は20分間，発表15分，質疑応答5分。

※ベルについて:12分経過で1鈴，15分経過で2鈴，20分経過で3鈴。

※本発表内容に関しては、参加者は秘密を保持する義務を有する（学外にてその内容を明かすことのないようにすること）。

※遠隔で実施する場合は、出席確認のため参加者1名につき一つの接続とする。

海洋資源環境学専攻 修士学位論文公開発表会 プログラム

主催：海洋資源環境学専攻 海洋環境科学専攻分野・海洋生物学（生物）

開催日時：令和6年2月14日（水）

開催場所：講義棟・大講義室

時間	論文題目	学籍番号	氏名	主指導教員	備考
08:50-09:00	集合・確認・諸注意				
09:00-09:20	東京湾におけるシミコクラゲの生態とミズクラゲとの関連	2253032	坂口 七海翔	石井 晴人	
09:20-09:40	The effect of pH on microplastic ingestion in the Manila clam (アサリのマイクロプラスチック取り込みに対するpHの影響)	2253025	キーン マディソン	今 孝悦	
09:40-10:00	千葉県館山市におけるヒメスナホリムシ <i>Excirrolana chiton</i> iの分布規定要因の解明	2253033	佐々木 隼	今 孝悦	
10:00-10:20	海洋酸性化が多板綱群集に与える影響とそれを介した間接効果	2253062	松本 凌	今 孝悦	
10:20-10:30	休憩				
10:30-10:50	南大洋インド洋区の季節海氷域における原生生物沈降フラックスの季節変化	2253044	土屋 千歩	真壁 竜介	
10:50-11:10	セルオートマトンとL-システムを用いた管棲珪藻群体のフラクタル構造形成機構の解明	2253055	蓮井 慎太郎	鈴木 秀和	
11:10-11:30	日本産ウミクサビケイソウ属 <i>Gomphonemopsis</i> の分類学的研究	2253072	吉永 森羅	鈴木 秀和	
11:30-11:50	アオサ藻サボテングサ属藻類の形態的・遺伝的な種内変異に関する研究	2253011	宇田 春花	神谷 充伸	
11:50-12:10	Comparative study of ecological and physiological properties between two euryhaline red algae (広塩性紅藻2種の生態的および生理的特性の比較研究)	2253060	MAUYA MST ZANNATUN	神谷 充伸	
12:10-13:10	休憩				
13:10-13:30	南大洋インド洋セクターで採集されたハダカイワシ科 <i>Gymnoscopelus braueri</i> と <i>Electrona paucirastra</i> 仔魚の記載	2253063	馬淵 瑛子	茂木 正人	
13:30-13:50	南大洋インド洋セクターにおけるクレフトハダカ <i>Krefflichthys anderssoni</i> (ハダカイワシ科) 仔稚魚の形態発育と食性	2253002	阿比留 旺司	茂木 正人	
13:50-14:10	南大洋インド洋セクターにおけるナンキョクスカシイカ <i>Galiteuthis glacialis</i> 稚仔の食性	2253064	水谷 純	茂木 正人	

14:10-14:20	休 憩				
14:20-14:40	太地町で採取した標本を用いたDNAメチル化解析によるハンドウイルカの年齢推定	2253009	入江 葵	村瀬 弘人	
14:40-15:00	生態学的指標を用いた2013年の北西太平洋における海洋生態系に関する研究	2253027	木下 董	村瀬 弘人	
15:00-15:20	2018/19年夏季の南極海東インド洋区におけるナンキョクオキアミの昼夜別及び3周波差分法による現存量推定	2253049	長田 玲子	村瀬 弘人	
15:20-15:40	マイクロサテライトDNAを用いた南方系コビレゴンドウ(マゴンドウ)の集団遺伝学的研究	2253066	宮城 真鈴	村瀬 弘人	
15:40-16:00	ナガスクジラ科鯨類の喉頭嚢における性的二型および種差の解明	2253054	朴 慎昊	中村 玄	

※一人当たりの持ち時間は20分間，発表15分，質疑応答5分。

※ベルについて:12分経過で1鈴，15分経過で2鈴，20分経過で3鈴。

※本発表内容に関しては、参加者は秘密を保持する義務を有する（学外にてその内容を明かすことのないようにすること）。

※遠隔で実施する場合は、出席確認のため参加者1名につき一つの接続とする。

海洋資源環境学専攻 学位論文修士発表会 プログラム

主催：海洋資源環境学専攻 海洋環境科学専攻分野（海洋生物学分野・化学系）

開催日時：令和6年2月15日（木）13:00-14:45

開催方法/場所：品川キャンパス 講義棟1階 大講義室

令和6年2月15日（火）

時間	論文題目	学籍番号	年次	氏名	主指導教員	備考
13:00-13:15	ヒクラゲの刺胞に由来するタンパク質毒素の単離と性状解析	2253007	M2	伊藤礼音	永井宏史	
13:15-13:30	沖縄産ラン藻からの低分子化合物の探索研究	2253051	M2	西野陽香	永井宏史	
13:30-13:45	刺胞動物の有する付着阻害物質に関する研究	2253057	M2	森綾香	神尾道也	
13:45-14:00	QRコードを情報伝達に用いた魚類のストレス応答モニタリングシステムの開発	2253006	M2	出田和毅	遠藤英明	
14:00-14:15	魚類腹部間質液を用いたストレス応答モニタリングのためのフレキシブルバイオセンサの開発	2253068	M2	森田千尋	遠藤英明	
14:15-14:30	魚体内のグルコースを利用したバイオ燃料電池の開発に関する基礎的研究	2153068	M2	劉 騰宇	呉 海云	
14:30-14:45	PRプロテアーゼの301位への変異導入による圧力特性の変化	2253024	M2	川原 壮留	石田真巳	

※一人当たりの持ち時間は15分間、発表12分、質疑応答3分。

※ベルについて：10分経過で1鈴、12分経過で2鈴、15分経過で3鈴。

※本発表内容に関しては、参加者は秘密を保持する義務を有する（学外にてその内容を明かすことのないようにすること）。

※遠隔で実施する場合は、出席確認のため参加者1名につき一つの接続とする。

海洋管理政策学専攻 学位論文修士論文発表会 プログラム

主催：海洋管理政策学専攻

開催日時：令和2024年2月19日（月）

開催方法/場所：品川キャンパス講義棟2階 21番教室・22番教室 ※専攻関係者以外の申し込みは畠山（dhat001@kaiyodai.ac.jp）まで

令和6年2月19日（月） 21番教室

時間	論文題目	学籍番号	年次	氏名	主指導教員	備考（副査）
9:00～9:25	持続可能なカキ養殖経営のあり方 —岡山県邑久町漁協を事例として—	2257007	2	金 東泳	川辺 みどり	婁 小波 中原 尚知
9:30～9:55	スパースモデリングを活用したCPUE標準化における環境要因の抽出に関する統計的研究	2257009	2	小柳 遼太朗	北門 利英	田中 栄次 岩田 繁英
10:00～10:25	資源管理方策評価法を用いた北太平洋イワシクジラの捕獲限量に関する考察	2257015	2	舛中 紗貴	北門 利英	田中 栄次 鈴木 直樹
10:35～11:00	ポートフォリオ理論による魚類養殖の経営安定化のための生産計画の数理的研究	2257005	2	金澤 拓海	田中 栄次	岩田 繁英 北門 利英
11:05～11:30	毒量に依存した捕食戦略が捕食者の獲得毒量に与える影響の数理的研究	2257008	2	小島 諒也	田中 栄次	岩田 繁英 鈴木 直樹
11:35～12:00	Studies on the effects of marine environmental factors on spatial distributions of three tuna species caught in the seas off Japan using the generalized additive model (GAM) (一般化加法モデル (GAM) を用いた日本近海で漁獲されたマグロ類3種の空間分布に海洋環境要因が及ぼす影響に関する研究)	2157032	2	婁 威	鈴木 直樹	北門 利英 田中 栄次
13:00～13:25	イカナゴ備讃瀬戸発生群に環境要因が与える影響	2257011	2	菅 駿之介	鈴木 直樹	田中 栄次 北門 利英
13:30～13:55	東京湾におけるマコガレイ Pseudopleuronectes yokohamaeの再生産成功率と海洋環境の関係に関する研究	2257014	2	辻 康平	鈴木 直樹	北門 利英 田中 栄次
14:00～14:25	十字モデルワークシート活用時におけるAI技術を用いた科学的探究力の評価	2257004	2	奥林 璃香	佐々木 剛	畠山 大 北門 利英
14:35～15:00	関係価値・科学探究力向上を目指したアクアポニックスSTEAMプログラムの開発・実践・評価	2257010	2	澤田 昂汰	佐々木 剛	大石 太郎 畠山 大
15:05～15:30	スタンドアップパドルボーディング(SUP)の海難事故及びSUP愛好者の安全意識に関する研究	2257001	2	伊藤 裕樹	千足 耕一	佐々木 剛 原田 幸子

令和6年2月19日（月） 22番教室

時間	論文題目	学籍番号	年次	氏名	主指導教員	備考（副査）
9:00～9:25	がんばる養殖復興支援事業終了後の協業の継続状況とその要因～実績データとヒアリング調査の分析から～	2257012	2	竹内 宏	松井 隆宏	原田 幸子 工藤 貴史
9:30～9:55	水産物の産直ECに対する適性と漁業経営への影響—コロナ禍およびアフターコロナの売上に注目して—	2257002	2	海野 七美	松井 隆宏	原田 幸子 中原 尚知
10:00～10:25	水産業における外国人労働者の就労環境に関する分析～コミュニケーションの役割と重要性に注目して～	2257006	2	神山 史帆	松井 隆宏	原田 幸子 中原 尚知
10:35～11:00	コロナショックが大衆魚及び高級魚の消費に及ぼした影響—ウェブキーワード検索と公的統計データを用いた探索的分析—	2157031	2	余 春果	大石 太郎	婁 小波 川辺みどり
11:05～11:30	サンゴ礁に関する関係価値の評価と環境経済評価	2157027	2	匡 越	大石 太郎	婁 小波 佐々木 剛 川辺みどり
11:35～12:00	消費者アンケート調査による水産エコラベルのロゴの印象に対する実証的評価	2157029	2	宗 士博	大石 太郎	中原 尚知 川辺みどり
13:00～13:25	中国における夏季休漁制度の特徴と意義	2157014	2	陳 濛	婁 小波	松井 隆宏 工藤 貴史 中原 尚知
13:30～13:55	太平洋クロマグロTAC管理における制度的課題に関する研究	2257003	2	大塚 諒介	婁 小波	岩田 繁英 松井 隆宏
14:00～14:25	プラットフォーム活用型民泊のビジネスモデルに関する研究	2257013	2	張 令策	婁 小波	中原 尚知 川辺みどり
14:35～15:00	水産物産地における水産加工品ブランドの成立要件	2157026	2	コウ カイ	中原 尚知	婁 小波 廖 凱

※本発表内容に関しては、参加者は秘密を保持する義務を有する（学外にてその内容を明かすことのないようにすること）。

※遠隔で実施する場合は、出席確認のため参加者1名につき一つの接続とする。



海洋システム工学専攻 学位論文修士論文発表会 プログラム

主催：海洋システム工学専攻

開催日時：令和6年2月13日(火)

開催方法/場所：越中島キャンパス 1号館2階124号室、1号館2階125号室

令和6年2月13日(火) 越中島キャンパス 1号館2階124号室

番号	時間	論文題目	学籍番号	氏名	主査	副査
1	9:00-9:30	電流不連続モードを適用したアクティブバッファDAB AC-DCコンバータの動作特性の改善	2254001	新井 凱允	米田 昇平	木船 弘康 小池 雅和
2	9:35-10:05	複数電源を用いた非接触給電における受電コイルの位置ずれ検出手法の検討	2254002	荒井 凜	米田 昇平	木船 弘康 田原 淳一郎
3	10:05-10:35	船用ディーゼル機関のPM低減用静電集塵装置の放電特性に関する研究	2254008	占部 智子	塚本 達郎	佐々木 秀次 小嶋 満夫
4	10:45-11:15	低温熱利用に向けたエジェクタ冷凍サイクルに関する研究	2254004	伊藤 瑠姫	塚本 達郎	小嶋 満夫 佐々木 秀次
5	11:15-11:45	多孔質体からの蒸散を用いた水冷却システムの開発に関する研究	2254009	齋藤 美帆	塚本 達郎	小嶋 満夫 佐々木 秀次
6	11:45-12:15	「気候変動観測衛星『しきさい』の海色解析と検証およびパラメータの更新による新たな解析手法の検討」	2254010	鈴木 廉太郎	関口 美保	村山 利幸 小橋 史明
7	13:30-14:00	光干渉縞法を用いた接触離反過程における濡れ挙動の観察	2254011	谷本 祥吾	田中 健太郎	藤野 俊和 波津久 達也
8	14:00-14:30	ブラスト表面管外における流下液膜蒸発熱伝達に関する実験的研究	2254015	福岡 直弥	井上 順広	地下 大輔 田中 健太郎
9	14:45-15:15	3次元加工管外における流下液膜蒸発熱伝達及び流動様相に関する研究	2154001	林 起弘	井上 順広	地下 大輔 藤野 俊和
10	15:15-15:45	水平管内沸騰・凝縮流に及ぼす潤滑油PVE, POEおよびPAGの影響評価	2254017	室賀 裕太	井上 順広	地下 大輔 藤野 俊和
11	15:45-16:15	垂直平面におけるR1234ze(E)の沸騰を伴う流下液膜の熱伝達に関する研究	2254014	沼田 夏実	地下 大輔	井上 順広 波津久 達也

令和6年2月13日(火) 越中島キャンパス 1号館2階125号室

番号	時間	論文題目	学籍番号	氏名	主査	副査
12	9:00-9:30	UWBを用いた船舶用測位システムの開発	2254013	中村 海斗	清水 悦郎	大島 浩太 田原 淳一郎
13	10:15-10:45	多重経路通信における通信環境の変化に適応的な冗長度の動的制御を特徴とするシームレスハンドオーバー方式の研究	2254022	井上 代亮	大島 浩太	田原 淳一郎 小池 雅和
14	10:45-11:15	電力ネットワーク構造を考慮したリソース最適運用計画の単調性解析	2254022	小嶋 佑芽	小池 雅和	大島 浩太 田原 淳一郎
15	11:15-11:45	圧力・加速度情報に基づくFF入力列を用いた空圧式除振台の振動抑制制御	2254003	池田 昂樹	小池 雅和	田原 淳一郎 大島 浩太
16	13:00-13:30	波浪外乱を受ける船舶の省エネルギーのためのエンジン制御	2254007	今村 拓磨	小池 雅和	田原 淳一郎 清水 悦郎
17	13:30-14:00	AIによる状況認識システム構築に向けた画像処理の効果検証	2054005	菊地 利文	清水 悦郎	大島 浩太 田原 淳一郎
18	14:00-14:30	SUS304の低ひずみ速度引張特性に及ぼす温度と水素圧力の影響および破面の解析	2254012	寺田 隼斗	盛田 元彰	元田 慎一 井原 智則
19	14:45-15:15	酸性地熱流体中における鋼の腐食：250℃および350℃・30MPaでの腐食	2254006	井原 颯太	盛田 元彰	元田 慎一 大貫 等
20	15:15-15:45	酸化カーボンナノチューブ固定化ろ紙電極を用いた新規コルチゾールバイオセンサの開発	2254016	藤本 隆正	大貫 等	柴田 恭幸 吉岡 諭

※本発表内容に関しては、参加者は秘密を保持する義務を有する（学外にてその内容を明かすことのないようにすること）。

※遠隔で実施する場合は、出席確認のため参加者1名につき一つの接続とする。

海運ロジスティクス専攻 修士学位論文発表会 プログラム

主催：海運ロジスティクス専攻

開催日時：令和6年2月13日（火）、2月14日（水）

開催方法/場所：対面方式 越中島キャンパス 1号館1階112教室

令和6年2月13日（火）10:00～12:00

時間	論文題目	学籍番号	年次	氏名	主指導教員	備考
10:00～10:30	中国の東極島の過疎化と島嶼振興	2155007	2	シ コウヨウ 瀨 鋼良	岩淵 聡文	
10:30～11:00	南シナ海における海上捜索救助協力に関する研究	2255012	2	ミウ シュンケツ 繆 俊傑	逸見 真	
11:00～11:30	歩行者でのGNSSの測位精度評価に関する研究	2155034	2	ヨウ キョウチ 姚 凝致	久保 信明	
11:30～12:00	中基線RTKにおける大気の影響に関する研究	2255013	2	ヤギサワ ワタル 柳澤 亘	久保 信明	

令和6年2月13日（火）13:30～16:30

時間	論文題目	学籍番号	年次	氏名	主指導教員	備考
13:30～14:00	防波堤被災シミュレーションを用いた港湾における津波対策の提案に関する研究	2255002	2	イバシヨクダイ 石橋 悟大	増田 光弘	
14:00～14:30	浮体式防災住宅の浮体挙動予測に対するMPS法の適用性に関する研究	2255005	2	カヤマ ユウ 亀山 悠	増田 光弘	
14:30～15:00	強化学習を使用した船舶におけるパラメトリック横揺れの制御	2255008	2	テラダ タツヒロ 寺田 龍広	田丸 人意	
15:00～15:30	機械学習を用いた船速モデル構築とウェザールディングへの適応性に関する研究	2255004	2	カノウ ミツネ 加納 光航	岡崎 忠胤	
15:30～16:00	機械学習を用いた船舶操縦運動モデルの誤差修正	2255010	2	マツダ ソウタ 松田 蒼太	岡崎 忠胤	
16:00～16:30	船舶の自動離着棧操船制御に関する研究	2255020	2	カシキ ヒデト 柏木 秀仁	岡崎 忠胤	

令和6年2月14日（水）10:00～11:30

時間	論文題目	学籍番号	年次	氏名	主指導教員	備考
10:00～10:30	グラビティ分担モデルによる水産物のフェリー輸送特性に関する研究	2255006	2	ツカ ユウダイ 田中 悠大	渡邊 豊	
10:30～11:00	人間重心検知理論に基づく運動中における疲労の蓄積評価に関する研究	2255009	2	ハセガリ タロウ 長谷川 大悟	渡邊 豊	
11:00～11:30	トラック走行データに基づいたEVトラック導入の経済性分析	2255015	2	リュウ キョウ 劉 魏イツ	渡部 大輔	

令和6年2月14日（水）14:00～15:00

時間	論文題目	学籍番号	年次	氏名	主指導教員	備考
14:00～14:30	貨物輸送におけるRTIの利用が積載率とCO <sub>2</sub> 排出量に与える影響に関する研究	2255007	2	タニ ケイ 谷田 溪	黒川 久幸	
14:30～15:00	マルチモーダル言語モデルによるテレビ番組へのコメント生成	2255011	2	ミクリヤ マサキ 御厨 正暉	竹縄 知之	

主催：海運ロジスティクス専攻

開催日時：令和5年2月14日（水）

開催方法/場所：オンライン方式 視聴申し込みはdaisuke@kaiyodai.ac.jp まで

令和5年2月14日（水）16:00～16:30

時間	論文題目	学籍番号	年次	氏名	主指導教員	備考
16:00～16:30	Selection of optimal candidate sites for UAM (Urban Air Mobility) within a maritime city using GIS-based prioritization weights: Focusing on Busan Metropolitan City (GISに基づく優先順位付けの重みを用いた海事都市におけるUAM(Urban Air Mobility)の最適候補地の選定：韓国釜山市を対象として)	2355008	2	キム イェリン 金 イェリン	渡部 大輔	オケアヌス DDP

※本発表内容に関しては、参加者は秘密を保持する義務を有する（学外にてその内容を明かすことのないようにすること）。

※遠隔で実施する場合は、出席確認のため参加者1名につき一つの接続とする。

食品流通安全管理専攻 2023年度3月期 学位論文公開発表会 プログラム

主催：食品流通安全管理専攻

開催日時：令和6年2月3日（土）

開催方法/場所：ZOOM利用

専攻外からの参加者は、「2月1日までに 専攻主任 濱田奈保子教授 (hsnaoko@kaioydai.ac.jp) まで連絡すること」、待機室制のため、「ZOOM画面には所属と氏名を明記した上で入室してください」

時間	論文題目	学籍番号	年次	氏名	主指導教員	副査
10:00～10:30	麹菌 <i>Aspergillus oryzae</i> No. 6001を用いたアゾ染料脱色およびミジンコ急性遊泳阻害試験による脱色処理前後の毒性評価	2256007	2	高橋 あゆみ	濱田 奈保子	岡井 公彦 二見 邦彦
10:35～11:05	アルギン酸カルシウムで固定化した耐塩性糸状菌 <i>Pestalotiopsis</i> sp. SN-3を用いたFR104およびRR120の脱色処理前後における毒性評価	2256004	2	坂本 陸馬	濱田 奈保子	二見 邦彦 岡井 公彦
11:10～11:40	乳酸菌 <i>Lactiplantibacillus plantarum</i> 002を用いて発酵した低等級ヒダカコンブの血圧上昇抑制作用および人工消化液耐性に関する研究	2256006	2	染川 奈々	濱田 奈保子	井上 泉 永井 宏史
11:45～12:15	麹菌 <i>Aspergillus oryzae</i> No. 6001を用いたアワビ内臓発酵によるγ-アミノ酪酸 (GABA) 産生に関する研究	2256002	2	岩本 夏実	濱田 奈保子	井上 泉 柴田 真理朗
12:15～13:00	昼休み					
13:00～13:30	ナイルティラピア <i>Oreochromis niloticus</i> における魚体の大きさと鮮度低下の関係	2256003	2	海老沢 結花	濱田 奈保子	遠藤 雅人 小林 征洋
13:35～14:05	昇温リスクを想定した水産物流通へのWST-8型バイオサーモメーターの導入 —スズキ <i>Lateolabrax japonicus</i> を事例として—	2256008	2	松本 紗史	濱田 奈保子	柴田 真理朗 小林 征洋
14:10～14:40	水産物購買時の提示情報と消費者の選択行動 —トレーサビリティ情報価値の視点から—	2256005	2	朱 毅	小川 美香子	二見 邦彦 婁 小波 廖 凱
14:45～15:15	アップサイクル食品の消費者受容を目指した購買行動分析	1956004	2	土井 浩之	濱田 奈保子	中川 雄二 小川 美香子
15:20～15:50	マテリアルフローコスト会計を活用した製造ライン改善効果分析の試み —発酵乳、洋生菓子製造ラインの事例より—	2056012	2	中澤 新一	小川 美香子	中川 雄二 濱田 奈保子 小林 征洋

※本発表内容に関しては、参加者は秘密を保持する義務を有する（学外にてその内容を明かすことのないようにすること）。

※遠隔で実施する場合は、出席確認のため参加者1名につき一つの接続とする。